

正しい知識で

効果ある節電を

皆さんと協力して大規模停電の回避へ

大規模停電を避けようと、7月から皆さんのご理解とご協力をいただきながら、節電対策に取り組んでいます。夏本番の8月を迎え、さらなる節電にご協力いただきますようお願いいたします。

東日本大震災による電力供給量が懸念されています。

国は突発的な大規模停電を避けようと、エアコンなどの使用により電力供給量不足が見込まれる7月から9月までの間、昨年同時期の使用電力のピーク時から15パーセントを削減する節電目標を設定しました。

市では、節電目標のピーク時15パーセント削減に率先して取り組みするため、「野田市節電対策推進本部」を設置し、皆さんのご理解とご協力をいただきながら、空調設定温度の30度への引き上げや照明の25パーセント削減、清掃工場と閑宿クリーンセンター焼却炉の平日1炉休止、水道の送水圧力の調整など、節電対策に取り組んでいます。

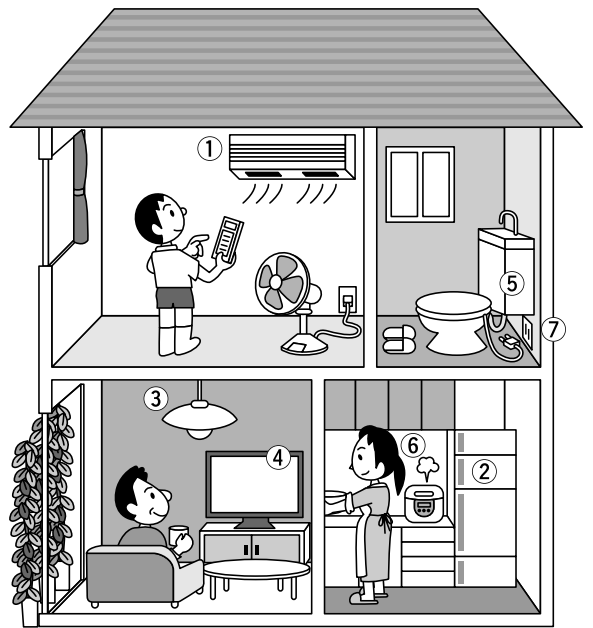
さらに、自治会や婦人団体、

商工業団体の代表者、企業などにもご参加いただき「野田市節電対策市民連絡会」を設置し、

同連絡会からのご意見やご提案に基づき、市報や市のホームページを活用した家庭向けの節電対策メニューのお知らせや、電力需要量が供給量の97パーセントを超えることが予測された場合に独立行政法人科学技術振興機構から出される「節電警報」を「まめメール」で発信すること、一人暮らしの高齢者を対象とした熱中症の注意喚起などの対策にも取り組んでいます。

節電対策メニューの活用を

資源エネルギー庁の発表では、昨年ピーク時の使用電力は東京電力管内で約6千万キロワットですが、このうち家庭での電力



使用量は約2千万キロワットで全体の約3割を占めています。

このため、社会全体で削減目標を達成するためには、各家庭での節電が必要不可欠です。

引き続き、下表の「節電対策メニュー」にご協力いただくとともに、家の周囲への打ち水や、緑のカーテンやすだれなどで窓からの日差しを防いだり、なるべく家族が同じ部屋で過ごすなどの工夫で、エアコンをはじめとした電化製品の使用を控えることで、節電への協力をお願いします。

熱中症にご注意

一方、社会全体で取り組む節

電は大切なことですが、この時期、暑さが厳しい時間帯にエアコンの使用を過度に控えると、室温が上昇し、熱中症にかかる恐れがあります。

特に、高齢者や小さな子どもは、体温調節機能が十分でないため、熱中症になりやすいので注意が必要です。のどが渇く前に水分を補給する、屋内では部屋の風通しを良くする、こまめに室温を計る、体調が悪くなる前に適度に扇風機やエアコンで涼む、屋外では、日陰を選んで歩く、日傘をさしたり、帽子をかぶるようになるなど、無理のな

家庭でできる節電対策メニュー

	節電対策メニュー	節電効果		チェック
		削減率	削減消費電力	
① エアコン	室温28℃を心がけましょう。	10%	130W <small>設定温度を2℃上げた場合</small>	<input type="checkbox"/>
	"すだれ"や"よしず"などで窓からの日差しを和らげましょう。	10%	120W	<input type="checkbox"/>
	無熱のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使いましょう。 <small>※除菌運転やエアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になるのでご注意ください</small>	50%	600W	<input type="checkbox"/>
② 冷蔵庫	設定温度を「強」から「中」へ変え、扉の開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまないようにしましょう。	2%	25W	<input type="checkbox"/>
③ 照明	日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らしましょう。	5%	60W	<input type="checkbox"/>
④ テレビ	省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。	2%	25W <small>標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合</small>	<input type="checkbox"/>
⑤ 温水洗浄便座 (暖房便座)	便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能を活用しましょう。	1%未満	5W	<input type="checkbox"/>
	夏はコンセントからプラグを抜いておきましょう。		<small>左記のいずれかの対策により</small>	<input type="checkbox"/>
⑥ 炊飯器	早期にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存しましょう。	2%	25W	<input type="checkbox"/>
⑦ 待機電力	リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切り、長時間使用しない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。	2%	25W	<input type="checkbox"/>

い範囲で節電に努めてください。

緊急節電にもご理解を

また、公共施設では、空調の一部停止やエレベーターの追加停止、閉館時間や休館日の変更などの緊急節電対策を実施する場合があります。

市民の皆さんには、ご不便やご迷惑をお掛けしますが、大規模停電を回避するため、緊急節電の取り組みにご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】環境保全課